

要請番号 (JL04820A06)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ブータン	G130 柔道		個別	交替 3代目	2年	・ 2020/2 ・ 2020/3 ・ 2021/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

ブータンオリンピック委員会

2) 配属機関名 (日本語)

ブータン柔道協会

3) 任地 (ティンブー県ティンブー市) JICA事務所の所在地 (ティンブー市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 0.3 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

ブータンオリンピック委員会(BOC)は1983年にスポーツの普及や振興、選手の育成を目的に設立された。2018年現在、15の連盟と12の協会がその傘下にある。当国における柔道は、2010年に首都ティンブーの私立学校のクラブ活動として始まり、2013年12月に正式にBOCの協会として認可された。BOCから配賦の年間予算は約7,800米ドル。現在は二段のブータン人指導者及びJICA海外協力隊員(2018年度2次隊/～2020年10月迄)が指導に当たっている。日本大使館の草の根・人間の安全保障無償資金協力により、柔道場が建設予定である。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

当国の柔道は始まってから歴史が浅く、選手や指導者の柔道に関する知識や経験は十分とは言えない現状にある。2014年7月より柔道隊員が派遣され、前任隊員(～2018年10月)の時に、活動対象を広げた。現在は新たに首都のもう一校(Zilnon Namgeyling Secondary School)でも活動を行っており、今後さらに活動範囲を広げていく予定である。日々の練習実施に加え、国内・国際大会へ向けた強化練習実施、当国における柔道の普及・競技人口の拡大を目指した広報活動の積極的実施等を行っている。現在活動中の隊員を引き継ぐ形で、引き続き、当国の柔道普及へ向けた支援が求められ、この度の後任要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

ボランティアは配属先同僚と協力しながら、以下の協力活動を行う。

1. 基本的な技術の確認と指導
2. 国際大会を視野に入れた選手の育成及び大会出場に向けた強化練習の実施
3. ブータン人指導者への助言
4. その他、協会の指示・依頼に基づく協会の運営・管理に関する支援

※公開中参考Webサイト: JICAボランティアの世界日記[http://world-diary.jica.go.jp/horiuchi/activity/post_51.php](帰国済隊員の協力活動の様子)

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

柔道場(マット)、柔道着

4) 配属先同僚及び活動対象者

【配属先同僚】
柔道協会会長(男性40代)
指導コーチ(男性40代、二段)
指導コーチ(男性20代、初段、※育成中)

【活動対象者】
主に6～18歳/初心者～中級者/80名

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

英語

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：(柔道三段)

[学歴]：() 備考：

[性別]：(男性) 備考：活動対象者は男性となる

[経験]：(競技経験) 5年以上 備考：コーチへの助言も求められるため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(温暖冬季少雨気候) 気温：(-5～30℃位) [電気]：(不安定)

[通信]：(インターネット可 電話可) [水道]：(不安定)

【特記事項】

当国では多くの選手が体重60kg以下であるため、軽量級に特化した指導が可能である人材が求められる。